

洗足池コミュニケーションセンター

コンセプト

洗足池コミュニケーションセンター
休憩と食をコンセプトに設計

洗足池周辺には子供からお年寄りまで幅広く人がおり、ペットの散歩コースとしての利用も多い。付近には幼稚園や養護施設も多く、図書館や中学校もあることから学生の姿も多く見られた。池からひと回り離れると利用施設は少なく、特に飲食可能な休憩スペースが人口に対し少なく感じた。実際に池周辺の飲食店は駅反対側に多く存在し、駅より北側には3店舗程しか見つけることができなかった。

そこから今回の設計では休憩と食を提供可能なコミュニケーションセンターを考えた。

コミュニケーションセンターとして基本的な機能を置くことで一般的な利用ができ、そこに多くの休憩スペースと調理設備ありのスペースやカフェを置くことでコミュニケーションセンターとコンセプトの両立を考えた。具体的にこれらの施設の利用方法としてまわりの園児の調理体験や、企業に対するテナント貸出等を行う考えである。

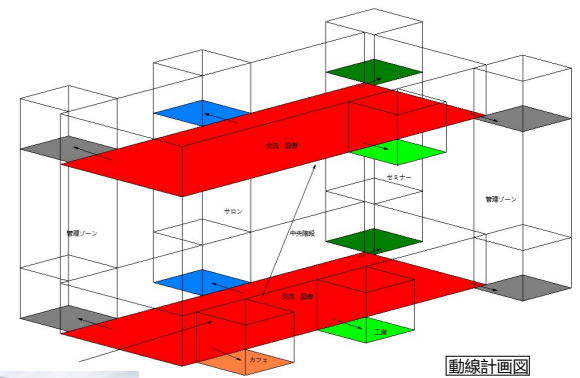
建築のハード面に関しては洗足池周辺が今回の敷地のため池の景観を生かしたいと思い、視線が縦横に通りにやすくするためカーテンウォールを巡らせた。管理スペースはあえて全面を壁で囲うことによって公共スペースとの比較をし、開放的、閉鎖的の差を現した。またコミュニケーションセンターといった中でなにが行われているか、どのような施設なのか外観から一瞥するだけでわかり、多くの利用者に訪れやすくなるだろう。

平面計画 動線

平面計画での特徴は中央に大きくボリュームをとり、その周りにそれぞれの空間が寄り添った形である。交流、図書ゾーンを中央の大きなボリュームに置き、周りにサロン、カフェ、セミナー、管理をそれぞれ独立した空間で置いた。

動線計画としてエントランスを中央正面に置き交流、図書ゾーンを通りそこから各用途ごとの空間へアプローチする形をとった。中央は交流と図書空間を兼ねており、ソファや階段に座りながら図書を楽しめるようにした。

階移動は中央の大階段を使い、各空間へは各階ごとの行き来となっている。



K019D1289 北澤孝太郎

敷地選定

1 敷地調査

- ・今回の敷地である洗足池は駅前にありバス停もあるため交通のアクセスはよく感じた。
- ・池周辺には幼稚園、図書館、児童公園、中学校、公園、水生植物、神社などがみられ児童や親子、ペットの散歩や歩くご老人等様々な年齢層、性別の動きが見て取れた。
- ・駅前の国道は交通量が多く、車は昼夜問わず行き来していた。
- ・駐輪スペースが広くとられており、学生、社会人の駅と自宅間での利用とみられるものが多かった。
- ・池周辺は植物が多く見られ、金木犀、柳、しだれ桜、アカシデなど常緑樹、落葉樹様々な種類の木々が管理されていた。
- ・駅前には貸出会議室、写真展、ボート乗り場を兼用した建築があったがほぼボート利用目的の人しか見かけず、写真展に限ってはA4niコピーされた写真が数枚張っているだけでももったいないように感じられた。
- ・池周りにはベンチがおおく利用されていた。
- ・外部の休憩スペースは多く利用されている中で屋内の休憩スペースはあまり見て取ることができなかった。
- ・池周辺にはあまり飲食店が見られなかった。
- ・駅反対にはスーパー、たこ焼き屋、中華料理など見られたが、池の利用者とのニーズは離れているのか人通りは見られなかった。

2 問題提起

- ・飲食店など室内空間が少なく感じ、実際にご飯を食べに行くのに苦労した。
- ・室内の休憩スペースが少ないと感じた。

3 池周辺の飲食店マッピング

オレンジに塗ったものが付近の軽食、飲食店である。
フキラウカフェ
カフェ グリシヌ
モスバーガー
(お好み焼き、セブンイレブン)

このマッピングから飲食をすることができる室内休憩スペースを設けることはどうだろうかと考えたことにした。

ターゲット
ご老人の散歩客
園児や公園利用児童の親など
池利用者全般
ボート利用者など



洗足池周辺1/1000

外観 東側



フキラウカフェ



千束八幡神社



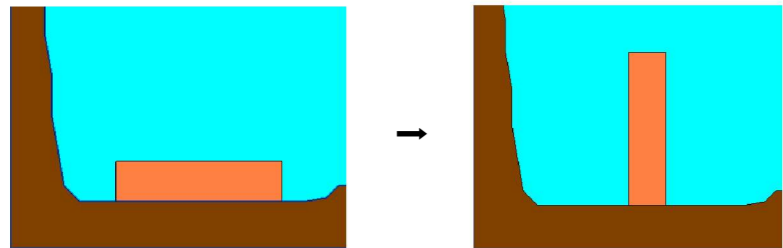
公園案内図



モスバーガー

建物計画 配置

横ではなく、縦に長く突き出し印象的なボリューム感をつかった。
駅からの動線を考え直線的に配置し、まっすぐ流れるようにした。



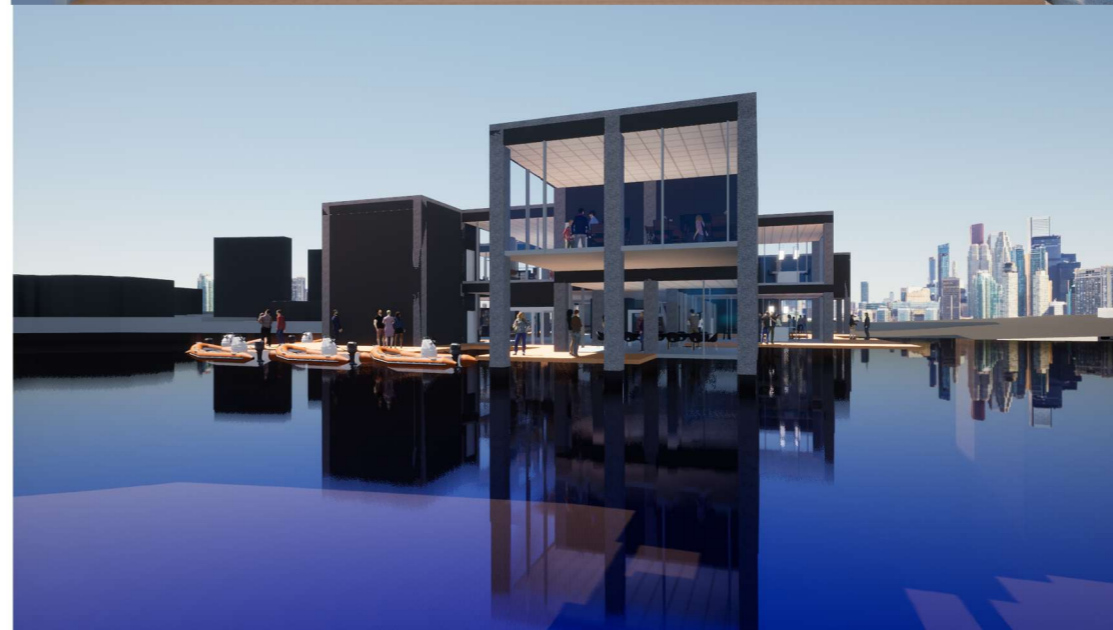
視線の特徴

視線を通すことを大切に。
池の景観を生かすために全面をカーテンウォールで巡らせ、様々な角度で視線が通るようにした。

建物中央に大きな階段を置くことや、1階2階で建物をずらすことでも視線を広げることができた。
東西に広く視野を持つことができる。



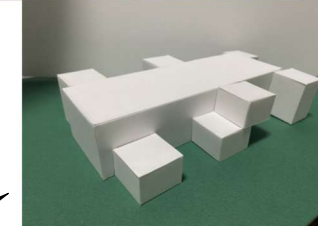
外観西側 視線が東側まで通り、解放感がある
交流スペースとブラウジングスペースが混合している。



1階 カフェスペース 外のブラウジングスペースと行き来ができ、
本を読みながらカフェを楽しむことができる。

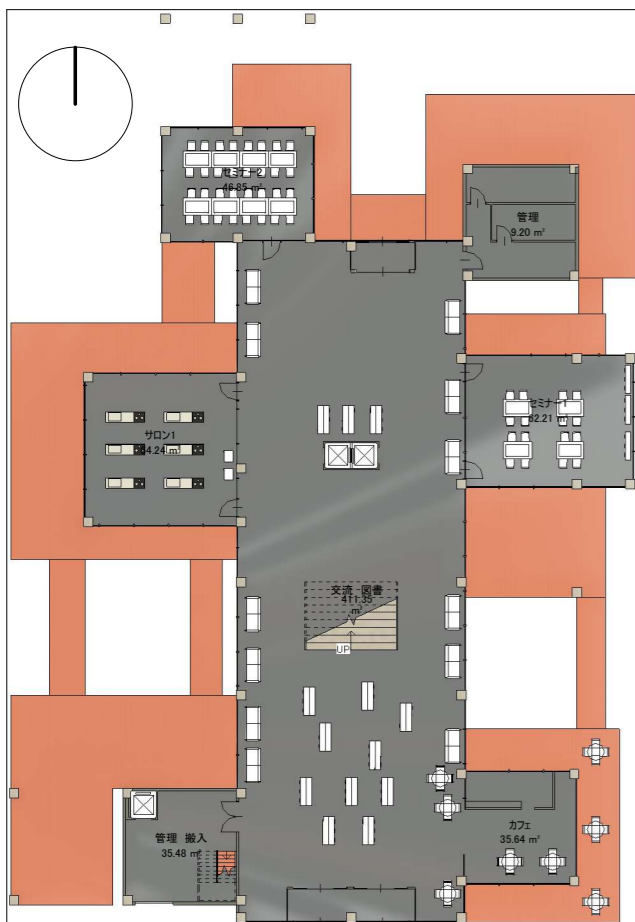


外観北側 セミナールームが配置され、
会議室として利用される。

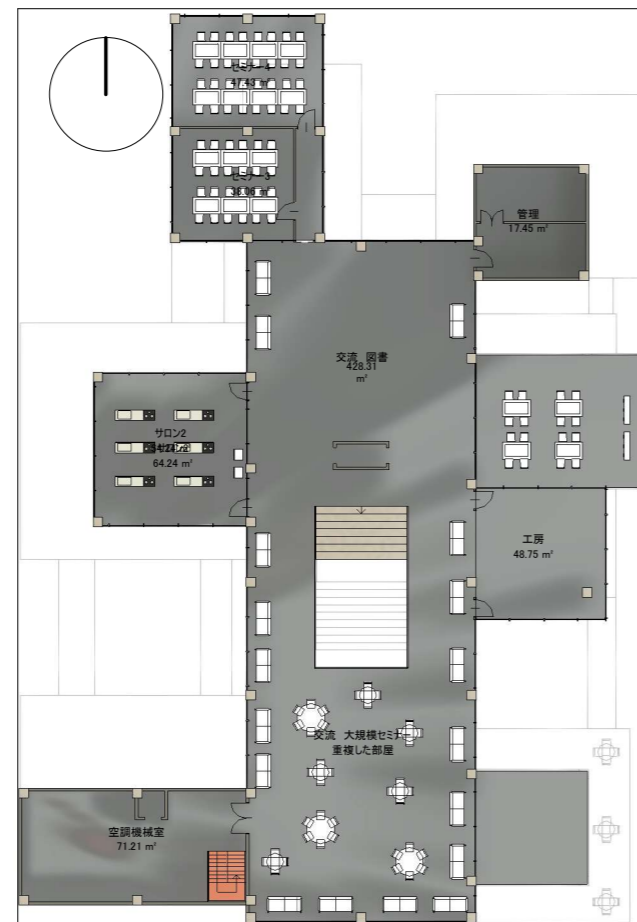


ボリューム模型 1/200

1階 サロンスペース キッチンが配置されており飲
食スペースとして利用される。



1F 1/200



2F 1/200



西立面図



南北断面図



東立面図



東西断面図



北立面図



南立面図



外観 北側

